

タブレットを活用した授業実践

3年A組社会（公民的分野）

今回の授業は「暮らしを支える地域の行政サービス」。学習課題は「北斗市のお金事情を考えよう」でした。

北斗市の歳入がいくらなのかを、一人一人考える課題が出されていましたが、「4億円」「10億円」「20億円」などの解答の中で、堂々と「40万円」と解答していた〇〇くん。正解は「約338億円」でした。40万円では、大野中学校すら維持で



きないですね。

さて、その正解を見るために、タブレット登場です。タブレットと接続した液晶テレビに、北斗市のホームページが表示され、平成27年度のものですが、北斗市の歳入の詳細を確認していきましました。

印刷物を見ながら確認するよりも、地方公共団体が作成しているホームページのデータを見ながら学ぶことは、学ぶ意欲を高めることにも効果があります。今回は北斗市のホームページのみの確認でしたが、例えば函館市と比較してみるとか、札幌市と比較してみるなどのことも可能です。さらに、地方公共団体のホームページには様々な行政の情報が掲載されています。それらと比較することで北斗市の行政サービスについて、理解を深めることができるのではないのでしょうか。

